

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



どれい

ヨセフを

まも

かみ

守られる神



ぶん
文: Edward Hughes

え
絵: M. Maillot; Lazarus

かいさくしゃ
改作者: M. Maillot; Sarah S.

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ
出版社: Bible for Children

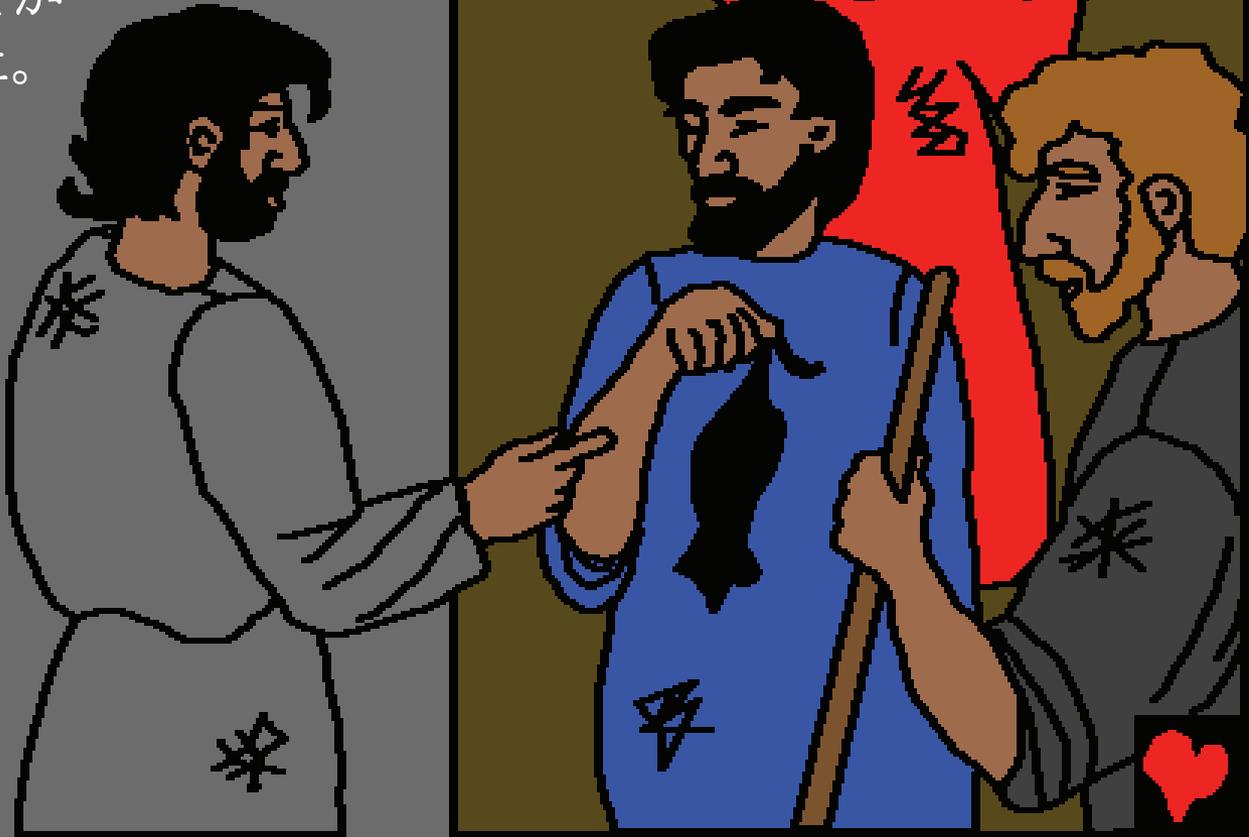
www.M1914.org

©2007 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし また
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、
きよか
許可されています。



ヨセフは、なぜかわからないまま、ヨセフの^{まえ}前
の^{しゅじん}主人ポティファルに、ろうやに^{ほう}放りこまれて
しまいました。ろうやの^{なか}中で、ヨセフはいっ
しょうけんめい^{ぼたら}働き、みんなの^{しごと たす}仕事を助けま
した。そこで、ろうやの^{ばんにん}番人はヨセフをすっか
り^{しん}信じ、ろうやの^{やく}まとめ役をか
れにまかせるようになりました。
^{かみ}神さまが、いつもヨセフと
いっしょにいてくださった
ので、ろうやの^{なか}中にいる人
たちは、みんなとても^{きも}気持
ちよく^{せいかつ}生活できるよ
うになってきましたよ。



さて、このろうやに、^{おう}王さまの^{りょうりやく}料理役と^{きゅうじやく}給仕役

が^い入れられていました。ある^ひ日のこと、ヨセフはかれらに^き聞きました。「どうして、そん

なに^{かな}悲しそうな^{ふたり}かおをしているのですか。」二人は
すっかり^{こま}困っ

たようすで、
このように^{こた}答
えました。



「わたしたちは、ゆめをみたのですが、だれもそのゆめがどんな意味なのか、わからないのですよ。」
「神さまにきけば、いいのですよ。なんでもわかっていらっしゃるのだから！」
ヨセフはこう言い、「さあ、言ってみてください。」

それは、
どんなゆめなのですか。」
とたずねました。



「あなたのゆめの意味はね、三日たてば王さまファラオの所にもどり、また王さまに仕えるようになるってことですよ。ですから、どうか私のことをおぼえていて、王さまに、私をろうやから出して自由になれるように、たのんでください。」

ヨセフは、給仕役にこう
言いました。けれども、料理役
のゆめは、わるい知らせでした。
「三日たてば、あなたは殺されて
しまうでしょう。」とヨセフ
は、言いました。

ほんとうに二人は、
そのゆめのとおりになっ
たのです。



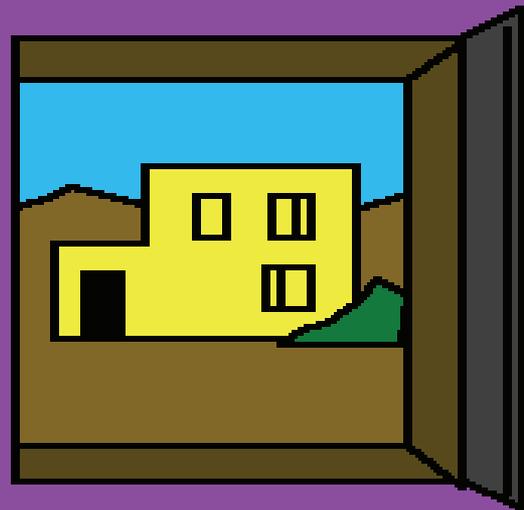
きゅうじやく

さてそれから、**給仕役**は、ヨセフのことなどすっかりわす

れてしまいました。ある日、目がさめたファラオが、すっ

かり困^{こま}ったかおをしているのを見る^みるまではね。「**私**は、^{わたし}

ゆめを見たんだよ！」ファ
ラオがさげびました。
でもね、だれもファ



ラオのゆめがどう

い^いみ
いう **意味**なのか、
ひと

わかるようなかしこい人は
いませんでした。そこ

きゅうじやく
で、**給仕役**は、とつぜんろうや^{なか}の中に

いるヨセフを^{おも}い^だ出したのです。かれは、
さっそくファラオにヨセフのこと

はな
を話しました。



ファラオは、すぐに^{つか}使^だいを出し、ヨセフにここへ^く来^くるように
い^い言^おいました。「王^{おう}さまのゆめは、神^{かみ}さまからの^{でんごん}伝言^{でんごん}なのです。」

ヨセフは王^{おう}さまファラオにそうい^いいました。「エジプトは、これから^{しちねん}七^{しちねん}年のあい
だ、た^{のうさくぶつ}くさんの農作物^{のうさくぶつ}が、ゆたかにみのり、そしてつぎの^{しちねん}七^{しちねん}年は、ひどいききん
となり、なに一つ^{のうさくぶつ}農作物^{のうさくぶつ}がとれなくなってしまうでしょう。」



おう いま けいかく た
「王さま、どうぞ今、計画を立てて

みの
ください。これからのゆたかに実る

しちねん あいだ た
七年の間に、食べるものをたっぷり
とたくわえてください。」ヨセフは
ファラオにこうおしえてあげまし

た。「そうしないと、あなた

くに ひとびと
の国の人々は、ききんのた
し
め死んでしまうでしょう。」

かみ
「ヨセフ、神はいつもおま
えといっしょにおられる。

おまえにこのエジプトの

くに わたし
国をまかせよう。私につ
づく次のものとしてだ。」
ファラオは、きっぱりとこ
い
う言いました。



それから七年間、みのりの時がやってきました。そして次の七年間は、ききんの
とき たべもの た い
時でした。食べ物は、すっかり足らなくなってい、どこへ行ってもみつかり

ません。でも、みんなが、いっしょうけんめい働いて、たくさんの食べ物をたく
わえてあったエジプトだけは、だいじょうぶ。ここから、とおくはなれているヨ

う セフの生まれたところでは、ヤコブのかぞくが、食べるものがな

こま
くて困って
いました。



くに ひとびと

か

い

たくさんの国の人々が、とうもろこしを**買**おうとエジプトに行くようになりました。
た。「おまえたちも**行**かなければなるまい。」ヤコブは、**息子**たち
にめいれいしました。「もしないと、われわ

むすこ

れは**食**べるものがなくなり、**死**ん
でしまうことになる。」

むすこ

そこで、**息子**たちは、
エジプトに**行**って**食**べ
ものを**買**うじゅんび
をしました。



ヤコブの息子たちは、エジプトの君主のようなえらい人の前で、あ
たまを低く下げて、おじぎをしました。かれらは、その人が、ヨセ
フだって気がつきませんでした。でもね、ヨセフは、すぐ気がつき
ましたよ。そのとき、ヨセフは小さいころに見たゆめを、思い出し
ました。神さまがヨセフに言われたゆめ、それは、かれが兄さ
んたちより、えらい者となるだろうということでした。



ひと
ヨセフは、たいそうかしこい人でした。かれは、わざと、
にい はな にい ひとり
兄さんたちにらんぼうに話し、兄さんの一人シメオンを、ひと

お
じちとしてここに置くことにしました。「さ

たべもの いえ
あ、食べ物をもっていけ！おまえたちの家

した
にもどり、いちばん下の

おとうと
弟をつれて、

またここに
もどってくる
のだ。」



ヨセフは、こうめいれいし、「それで、^{わたし}私はおまえたちがス
パイでないことが、わかるだろう。」と^い言いました。^{にい}兄さんた
ち^{おも}は、^{かみ}思いました。もしかしたら、^{じぶん}神さまは
^{ぼつ}罰をあたえられているのかもしれないって。

^{なんねん}自分たちに
何年もま

^{おとうと}えに、^{おとうと}弟ヨセフを
どれい

^うとして^う売ってし
まったから
です。



「あれっ、^{わたし} 私^{はら}たちが^{かね}払った^{なか}お金が、どうもろこしのふくろの中にもどされているよ。それに、あの君主のような人は、^{くんしゅ} 私^{ひと}たちに^{わたし}ベニヤミンをつれてくるように、^{むすこ} めいれいしたんだよ。」ヤコブも^{なに}息子^{なん}たちも 何が何だかわからなくなっていました。ヤコブは、ベニヤミン^いを行かせたくありませんでした。けれども、すぐに^{たべもの} 食^{にい}べ物はなくなっていました。兄^{にい}さんたちは、またエジプトにもどらなければなりません。こんどは、

ベニヤミンをつれてね。



ヨセフは、ベニヤミンを^み見てすぐに、^{しょうにん}使用人たちにすばらしいごちそうを^{ようい}用意する
ように、^い言いました。^{にい}兄さんたちもみんな^{しょくじ}食事によばれましたよ。「おまえた
ちの^{ちち}父は、まだ^い生きていて、^{げんき}元気なのか？」ヨセフはたずねました。もしかした
ら、ヨセフは、どのようにして^{かぞく}家族みんなを、ここエジプトにつれてくること
ができるのだろうって、^{かんが}考えていたのかもかもしれませんね。



それにまた、ヨセフは、^{にい}兄さんたちが^{なんねん}何年かまえに^{じぶん}自分
にしたことを、ほんとうに^{わる}悪かったと^{おも}思っているか
どうか、^し知りた^{おも}いと思^{えんかい}いました。そこで、**宴会**のあ
と、ヨセフはわざと、^{にい}兄さんたちが
^{ぬす}盗みをはたらいたと^い言^せって責めました。
そして、^いこう言^いいました。「おまえ
たちに、^{ばつ}罰をあたえる。

ベニヤミンは、^{わたし}私のどれいとなって、
^{いっしょう}一生ここにいて、はたらいてもらお
う。」



すると、兄^{にい}さんのひとりユダがこう^い言^いって、ヨセフに
たのみ^{わたし しゆ}ました。「私^{わたし}の主^{しゆ}よ。どうぞベニヤミンのかわ^{わたし}
りに、私^{わたし}をあなたのどれいとして、はたらかせて
ください。」それを聞^きいて、ヨセフは
わかりました。ヨセフを売^うったと思^う
われる兄^{にい}さんユダは、すっかりと良^よ
い人^{ひと}にかわっていることが。





じぶん かぞく
もはやヨセフは、自分がみんなの家族であることをだまっ
しょうにん じん で
ていられなくなり、使用人のエジプト人みんなに、出
い
行ってもらいました。とうとうヨセフは

な だ にい
泣き出しました。「兄さ
わたし
ん、私はヨセフですよ。

おとうと
あなたたちの弟の。
あなたたちが、エジプ
う
トへ売ってしまったヨ
にい
セフです。」兄さんた

ちは、ただもうびっ
くりぎょうてん。おそろ
なん
しくなってしまうって、何
にもこたえることがで
きません。



にい
ヨセフは兄さんたちに、こわがらなくていいよって、
い かみ
言ってあげました。「神さまがね、

わたし ひと
私をエジプトでえらい人に
わたし
してくださったんです。私が、この
き にい とう
飢きんのときに、兄さんや父さん、
いのち たす
みんなの命を、助けることができる
ようになってね。



い わたし ちち
さあ、行って、私の父をここにつれてきてください。
わたし み
私が、みんなのめんどろを見まし
よう。」

ヤコブとヨセフは、またエ
ジプトでいっしょにくらせるよ
うになりました。家族がみんなひと
かぞく
つになって、くらせるようになった
のです。そう、^{へいあん}平安に、そしてゆた
かにね。



まも かみ
どれいヨセフを守られる神

かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

そうせいき しょう しょう
創世記 39 章 -45 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っ^{おも}ていら^{おも}っしゃるのです。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していら^{かみ}っしゃいます。それを、神さま
は、罪^{かみ}とよばれて^{かみ}います。その罪^しのむくい^しは、死^しです。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをと^{かみ}ても愛^{あい}していら^{ひとり}っしゃいますので、ただ一人^このみ子^こイエス^こさまを、こ
よ おく
の世^よに送^{おく}って^{おく}くださいました。そしてあなた^{つみ}の罪^{つみ}のため^なに、十字^{じゅうじかじょう}架上^なで亡^なくなられたのです。けれども
それから、イエス^{てんごく}さまはよみ^{てんごく}がえられ、天国^{てんごく}のいえへ、もど^{てんごく}られたのですね。もし、あなたがイエス^{しん}さ
まを信^{しん}じ、ゆる^{しん}してくださいとおね^{しん}がい^{しん}するなら、イエス^{しん}さまは、ゆる^{しん}してくださいます！イエス^{しん}さま
は、今^{いま}、あなた^{いま}の所^{ところ}へ来^きて、あなた^{なか}のこころ^すの中^{なか}に住^すんで^すくださいます。そして、いつ^すまでもイエス^すさ
まといっ^いしょ^いに生^いきる^いことができますよ。

もし、あなたが、これがほん^{しん}とうだ^{しん}と信^{かみ}じるなら、神^いさまにこう^い言^いってください。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛^{あい}する神^{かみ}さま、私^{わたし}は、あなた^{かみ}が神^{しん}さまと信^{しん}じます。あなた^{ひと}は人^{ひと}となり、私^{わたし}たちの罪^{つみ}のため^なに亡^なくなっ
て^なくださいました。そして、よみ^いがえ^いって、いま^い生^いきて
いら^{わたし}っしゃいます。どうか、私^{わたし}のこころ^{なか}の中^きに來^{つみ}て、罪^{つみ}をゆる^{つみ}してください。それで、私^{わたし}は今^{いま}、あた
らしい命^{いのち}を^{いのち}いただ^{いのち}けます。そして、いつ^いか、あなた^いの所^{ところ}へ行^いき、いつ^いまでもあなた^いといっ^いしょ^いに
こ
いる^いことができるのです。あなた^いにした^いがえ^いますよう、あなた^いの子^ことして^い生^いきる^いことができますよう、たす
けて^いください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書^{せいしょ}をよみ、神^{かみ}さまとおはなし^{ふくいんしょ}しましょう！ ヨハネによる福音書^{ふくいんしょ}3：16

